北信濃の杉
県産材の家

素材（木と金属）がもたらす空間の温度

NPO法人長野県地域支援センター「信州木造り工房」プロジェクト
#008

＊ 利用した補助制度
・信州ふるさと住まいの助成金　30万円　長野県
・顔の見える家づくり事業　柱30本プレゼント　千曲川下流流域林業活性化センター

■ 県産材 北信濃の杉

「北信濃の杉」つまり「地場の木」を使うということ。それは、その土地の気候風土に最も合う材料は、その土地に生まれた「モノ」という発想と、「循環型社会」を目指すうえで、生活の原点というべき「地産地消」という概念から生まれました。

■ スケルトン

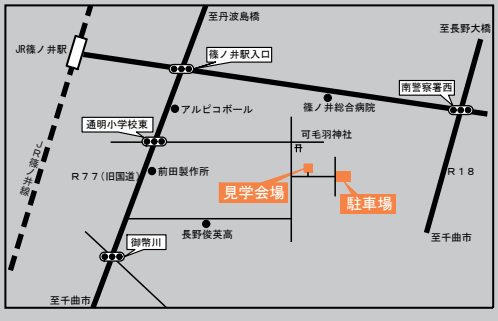
スケルトンとは「骨組み」を意味します。柱や、梁、天井、壁、床といった構造躯体を露にした空間をつくりだすことで、木本来の温もりや優しさを、より身近に感じられるよう心がけました。

■ ハーフビルド

ハーフビルドとは「未完成」を意味します。スケルトン（構造体）は職人が、インフィル（内装・設備）は家人が実際の生活のなかで感じる細かいニーズや、ライフスタイルの変化に合せて、ＤＩＹ（do-it-yourself）で仕上げていくシステムです。

■ デザインされたローコスト

ここでのローコストとは必ずしも「低価格」を意味するものではありません。ハーフビルドによりコストが必要だと思う部分と節約できる部分を個々の考えや、条件、必要性に応じて調整するという考え。つまりコストを各々がデザインするのです。



完成見学会

長野市篠ノ井

11/22 sun

10:00→16:00

（予約制）

※ 予め電話予約下さい。
090-1865-1708
田中まで

設計・監理
(有)やま秀 田中建設
＋建築工房 アーキクラフト
代表　田中敏明（一級建築士）
〒381-0103 長野市若穂川田531
Tel(026)282-2249
Fax(026)282-2985
URL http://www.grn.janis.or.jp/~y-tnk/
E-mail y-tnk@grn.janis.or.jp
施工：笠井工業（株）